

事業条件調書(製品生産)

事業名：大子地区森林環境保全整備事業(保育間伐活用型)

茨城森林管理署

担当区	事業地	林小班	伐採種	伐採率 %	実行面積	樹種	林齢	立木(資材)					生産量(素材)		作業条件										備考
								本数 本	材積 m ³	平均樹高 m	平均胸高 cm	平均単木材積 m ³	生産量 m ³	適用利用率(歩止り) %	事業地			伐倒方法	集材方法	平均集運材距離 m	完了地点別内訳				
															林地傾斜	下層植生 難易区分	通勤距離 車・片道 km				山元 m	中間土場 m	最終 m	合計 m	
八溝	八溝	2089ぬ	間伐	33	4.96	ヒノキ	40	2,728	1,010.60	16	24	0.37	920	91	30度以上	易	19.1	列状間伐	フォワーダ	396	400	160	360	920	2伐4残
八溝	八溝	2090に2	間伐	30	4.67	スギ ヒノキ	36	575 1,595	320.23 590.89	19 16	26 24	0.56 0.37	305 545	95 92	15度以上 30度未満	易 易	19.1	列状間伐	フォワーダ	396	310	160	380	850	2伐4残
八溝	八溝	2090わ	間伐	30	4.85	スギ ヒノキ	48	671 2,105	433.90 794.54	21 17	28 24	0.65 0.38	415 735	96 93	30度以上	中 中	17.1	列状間伐	フォワーダ	856	420	220	510	1,150	2伐4残
八溝	八溝	2091い	間伐	33	3.23	ヒノキ	36	1,777	658.31	16	24	0.37	600	91	15度以上 30度未満	易	17.1	列状間伐	フォワーダ	856	260	100	240	600	2伐4残
八溝	八溝	2091つ	間伐	33	5.19	ヒノキ	45	3,571	1,347.89	17	24	0.38	1,230	91	15度以上 30度未満	易	17.1	列状間伐	フォワーダ	856	540	210	480	1,230	2伐4残
八溝	八溝	2091ね	間伐	33	5.08	ヒノキ	44	3,495	1,319.21	17	24	0.38	1,210	92	15度以上 30度未満	易	17.1	列状間伐	フォワーダ	856	530	200	480	1,210	2伐4残
八溝	八溝	2093る2	間伐	32	28.52	スギ ヒノキ	54	6,391 7,400	4,917.25 2,439.82	21 17	30 22	0.77 0.33	4,720 2,260	96 93	30度以上	中 中	21.1	列状間伐	フォワーダ	494	2,080	1,470	3,430	6,980	2伐4残
八溝	八溝	2093る3	間伐	26	0.66	スギ	45	248	160.36	21	28	0.65	150	94	30度以上	中	21.1	列状間伐	フォワーダ	494	40	30	80	150	2伐4残
八溝	入山	2111れ	間伐	34	4.38	スギ	36	2,356	933.62	18	22	0.40	890	95	15度以上 30度未満	易	16.4	列状間伐	フォワーダ	350	210	200	480	890	2伐4残
大子	大倉沢	2135ほ	間伐	32	9.31	スギ ヒノキ	66	1,395 2,214	1,198.56 726.56	21 16	34 22	0.86 0.33	1,140 660	95 91	30度以上	難 難	18.4	列状間伐	フォワーダ	467	560	370	870	1,800	2伐4残
大子	大倉沢	2135へ	間伐	32	3.46	スギ ヒノキ	64	669 584	574.82 191.66	21 16	34 22	0.86 0.33	550 180	96 94	30度以上	難 難	18.4	列状間伐	フォワーダ	467	210	160	360	730	2伐4残
計					74.31			37,774	17,618				16,510								5,560	3,280	7,670	16,510	

※1 予定価格算出基礎の一部を示すものであり、技術提案の内容によっては、本条件調書と合わない場合がある。

※2 本条件調書の内容と現地が一致しない場合は現地を優先する。